

## 事業のあらまし

### 【事業の目的】

千曲川左岸に位置する長沼・小布施地区において、地域住民の新しい憩いの場及び良好な景観の創出を目的に、長野市と国土交通省が協働で、平成14年度から平成28年度にかけて桜づつみ（全長4.37km）や遊歩道の整備を行いました。

### 【位置図】



### 【整備箇所】

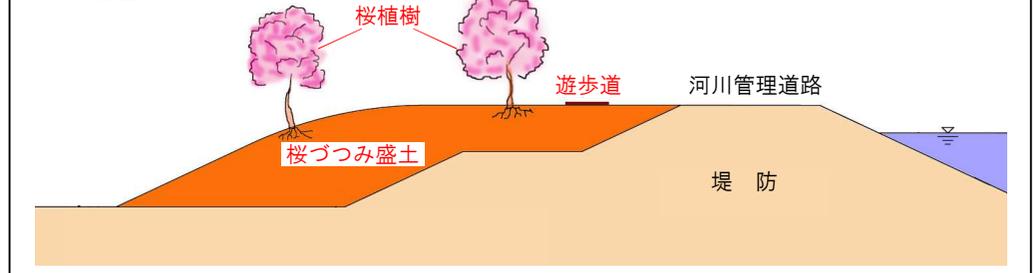


### 【整備内容】

- ・桜づつみ盛土  
桜を植栽するため、現在の堤防を拡幅する盛土を行いました。
- ・遊歩道・ベンチの整備  
盛土を行った箇所に歩きやすい遊歩道や休憩ができるベンチを整備しました。
- ・芝張り  
盛土がくずれないように、また、利用がしやすいように芝を張りました。
- ・桜植樹（406本）  
盛土を行った箇所に桜を植えました。



### 事業断面図

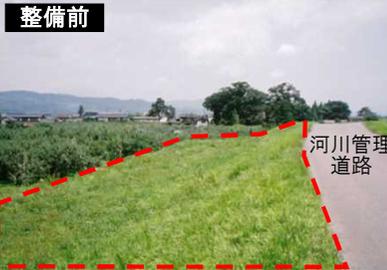


## 事業による効果

### 【効果①】桜づつみの利用

お花見や、桜の下の遊歩道で散歩やウォーキング、また、桜並木の堤防でサイクリングを楽しむことができます。

桜づつみは、車が通る河川管理道路と分離されるため、安心して利用することができます。



### 【効果②】地域の方々の憩いの場

桜植樹は地域の方々の手によって行われ、整備後の樹木の管理、下草刈り、清掃等についても、地域の方々により行われています。これにより桜づつみへの愛着が深まり、地域の方々が集う憩いの場となっています。



地域の方々による桜植樹

地域の方々による樹木管理

### 【効果③】安全安心

桜づつみの盛土は、千曲川の堤防強化にも繋がっており、緊急対応時には土砂備蓄材として活用されます。

## 事業実施後の利用状況等

- ・桜づつみは地域の方々の憩いの場となり、お花見、散歩等を楽しむ場となっています。



桜の下でお花見



「ながの百景」に選ばれた『桜づつみと西蔵寺（さいこんじ）』



遊歩道でサイクリング



桜づつみ近くにある西蔵寺の縁日 背景には桜づつみ